

一般発表・申込方法

1. 発表日

12月10日(日)を予定していますが、プログラムの関係上、9日(土)に変更する可能性もありますので、ご了承ください。

2. 発表の方法

(1) 発表内容

- 発表内容は、実験や競技会などにおいて得られた自然科学的データに基づくものあるいは指導やトレーニングの報告など経験的知見に基づくものをはじめ、スプリントに関する社会科学系のものでも構いません。幅広いエリアの研究発表をお待ちしています。

(i) 実験・自然科学系

実験や競技会などにおいて得られた自然科学的データに基づいて行われた研究。発表は必ず " 緒言－目的－方法－結果－考察－まとめ " といった手順でおこなってください。

(ii) 実践・コーチング系

指導やトレーニングの報告など、経験的知見に基づいて行われた研究の発表。発表の手順は特に指定しませんが、主観に偏らない客観的な内容にしてください。

(2) 発表時間

- 演題数によって変化する可能性がありますが、「発表 12 分＋質疑応答 3 分」を予定しています。

(3) 使用機器

- PC、OHC、DVD が使用できます。
- 会場のスクリーンは 1 つです。
- PC はご自身のものを使用いただいてもかまいません (Mac は除く)。
- 学会で用意する PC を使用される場合、講演前に発表データを USB メモリでお持ちください。可能であれば、講演前日あるいは講演当日の最初のセッション開始前にお持ちいただけるとありがたいです。事前にその PC に発表データをコピーさせていただき、講演時はその PC を使用していただきます。なお、学会終了後、PC にコピーしたデータはすべて消去させていただきますのでご安心ください。

(4) その他

- 可能であれば、発表内容に関する資料を 100 部ほど用意していただけるとありがたいです。なお、資料の作成・印刷は発表者自身で行っていただきますようお願いいたします。

3. 大会プログラム掲載用の抄録

(1) 発表申込締め切り

2017 年 11 月 2 日 (木) 必着

(2) 抄録提出先

抄録は以下に示す指定されたフォーマットに基づき作成し、その word もしくはテキストファイルを添付して、以下のアドレスまで E-mail で送付してください。

E-mail : ogiso@kogakkan-u.ac.jp

4. 抄録の作成

以下の手順に従って、一般発表の抄録を作成してください。

タイトル

氏名（所属）

○発表抄録の形式はこのページの形式でお願いします。

行数：38 行

行送り：18pt

余白：上 25.4mm、下 25.4mm、左 19mm、右 19mm

原稿のフォント：HG 丸ゴシック M-PRO

フォントサイズ：11 ポイント

ページ数：1

○図表を入れていただいてもかまいません。

○抄録は、1.はじめに、2.方法、3.結果、4.考察 のように起承転結のはっきりしたものにしていたけるとありがたいですが、基本的には発表者にお任せします。

○文中で文献を引用された場合、その横に 1)などと引用順の番号を振り、文末に「参考文献」として、その引用順に以下の通り記載してください。

論文・総説等の場合

1) 熊本水頼：拮抗筋対制御システムから筋電図を読み解く。Sportsmedicine 193：36-39, 2017

図書の場合

2) 森谷敏夫，吉武康栄：神経・筋システムの適応。In：運動と生体諸機能 適応と可逆性，森谷敏夫編，ナッパ，東京，pp.57-74，2001

なお、著者が3名以上の場合は、4番目の著者以降を「ら」、「et al.」で記してください。

○学会参加者は研究者ばかりではなく、現場で指導されている高校や中学校の先生方も多く参加されます。したがって、大変申し訳ありませんが、専門用語等を含む場合、わかりやすく書いていただけるとありがたいです。

見本は次のページに示してあります。

